

投稿時のチェックリスト

投稿する際に、本学紀要執筆要領を再度確認し、以下の項目が整っているか、原稿を確認のうえ、□に✓を入れてください。このチェックリストは、投稿原稿とともに提出してください。従っていない場合は受領できません。

1. 投稿原稿と投稿者の資格

- 原稿の内容は、他の出版物（国内外を問わず）にすでに発表あるいは投稿していない
- 投稿者の資格が規定にあっている
- 希望する原稿の種類の規定を確認している
- 副原稿は、英文抄録を含め個人を特定できるような事項を取り外している

2. 原稿の体裁等

- 原稿はA4判横書き、和文は明朝体、英文はCentury体で記述している
- 原稿の枚数は本文、文献、図表を含めて投稿規程の制限範囲内である（図表は大きさに応じて刷り上がり1/4～1頁分とする）
- 図表および写真はそれぞれ別紙にひとつずつ作成し、図および写真のタイトルはそれぞれの下に、表のタイトルは表の上に記している
- 図1、表1、写真1と通し番号を振り、挿入位置を本文中に指示している
- 投稿原稿は、種類、表題、和文抄録、キーワード（5個以内）、本文、文献、表題（英語）、英文抄録、キーワード（英語、5個以内）の順で並べている

3. 抄録

- 和文抄録600字、英文抄録300語程度としている
- 和文抄録と英文抄録の内容があっている
- 英文抄録は英語を母国語とする者等のチェックを受けている

4. 本文および文献リスト

- 数字および英字、度量衡の単位、外国人名はすべて半角とし、カタカナは必ず全角としている
- 句読点は「、」または「。」で統一している
- 誤字、脱字、人名のスペルミス、文献記載の不備等の誤りはない
- 文献の引用情報は原典と相違ない
- 文献の記載方法は本学紀要執筆要領に従っている
- 文献リストは本文中での出現順に列記している
- わかりやすく簡潔で、読み手に確実に内容が伝わる文章である
- 倫理的配慮を要する研究はその内容が記載されている
- 論文として公表することについて、研究に関わった全員の合意を得ている

確認日： _____ 年 月 日

著者氏名： _____